

会 報

№178 2017 (平成30年01月23日)
サポート・トレッキング・グループ
事務局 呉市焼山政政 1-12-13
ホームページ サポート・トレッキング・グループ
☎・Fax 0823-33-5836

- 1/07 共同募金助成金交付の書類作り
1/08 会報№177号手がける
1/09 会報№177号印刷 発送 共同募金交付申請完了
1/09 当会の特製チョッキ大型の2人に郵送
1/11 広兼氏が自宅前に会員募集の看板を掲げられていると聞き、拝見するとトテモよくできているのに感心。コピーをいただいて印刷
1/13 中国自然歩道 野外活動センターから「上山」まで水路の点検・手入れ
1/14 // // 「烏帽子岩山」へ廃材垂木4本組 2組かついで登る
ハイカー2組10名と出会う 彼らから「お世話になります」と声掛けがありました
1/14 「深山の滝」入口から絵下山の方向 手製の橋まで ブローアを駆使して落ち葉の撤去
特に滝壺の上方の路 落ち葉が分厚く積もっていた 広兼ご夫妻
1/15 滝壺の東側 崖からの水を「桝」でせき止めているも、雨が降る都度溢れて路を削っているのでは
ふれた水を4本組の廃材(廃材の長さ2m)を使ってセメント35kgを水で溶いて「堰」を作製
岩場から路に流れないように谷に流れるように小石・セメントで水路を作製 広兼 矢吹 宮岡
1/17 灰ヶ峰第3展望台に会員募集 常設ボックスを取り付けた
1/17 野外活動センターから「上山」までブローアを縦横に使って見事に 落ち葉の撤去 広兼ご夫妻
1/18 灰ヶ峰第2展望台 会員募集の常設ボックス取り付け。昨年役場で手配していただいたバラスを3
袋に詰めて深山の滝壺の前 堰を新設した所まで運搬して麻袋が飛ばないように重石に使用

1月20日第三土曜日 例会

ところ 呉野外活動センターから「上山」方面

参加者 柱野 福馬 田中 広兼 成田 前原 矢吹 宮岡 男性8名

物故者への黙禱 八條常子さん 29.12.21 81歳

橋本加代子さん (逝去日不明) 村田茂行氏 27.01.08

濱崎 護氏 27.04.16 鍵本秀行氏 25.11.27

- 内 容 1.落ち葉の撤去 2. 側溝の掘り込み・清掃
3.水路づくり 4. 路の頭上の枝木を切断
5.横断溝の作成 6. 休憩所に会員募集チラシ常設コーナー設置

○前原君は運転免許の卒業試験日なのに参加、熱心な気持ちがうれしい

○当初は手足が寒さで傷みを感じるも作業開始後は 汗を掻く

○広兼夫妻の事前の活躍で大変作業がはかどった ○今日の活動中に2組 3名に出会う

○活動センターの事務所に落ち葉の撤去を要望するも、落ち葉は当然と分厚い落ち葉に耳を課さず

次の例会 2月4日(日) 休山 山頂手前の広場トイレ前集合 「幟」を目印に9時集合

その次の例会 2月17日第三土曜日 深山の滝 駐車場9時集合 長靴持参 滝壺の復元

ザ・ビック 毎月11日 黄色いキャンペーン 当会のボックスに投函を依頼しましょう

**協賛 げんき快福堂(整体院) 呉市広本町3丁目 18-14 ☎73-7001 <たまき整形外科>の2軒隣り

**ビールはアサヒビール 酒は西条の酒を買って森林関係の助成金(1升で1円を拠出)を増やそう



深山の滝壺の上段の路 落ち葉を撤去後の自然歩道



崖からの水を止める樹から溢れて路を削る悪い箇所



滝壺に降りる階段 落ち葉を撤去後



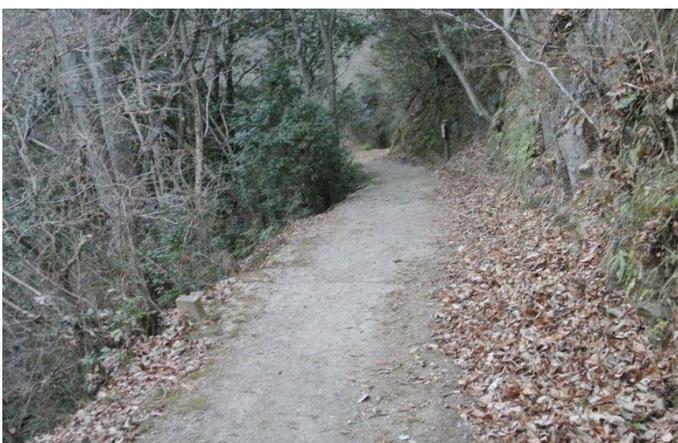
分厚く堆積した落ち葉を吹き飛ばした路



深山の滝入口～二艘木 落ち葉撤去後



左から柱野 福馬 矢吹 前原 広兼 田中 成田



深山の滝へ～絵下山 落ち葉をブローアで吹き飛ばした



水路づくりの柱野氏